



石崎 涼子 Ishizaki Ryoko
林業経営・政策研究領域

ドイツで森のなかを歩くと、たくさんの人々に出会います。歩く人に走る人、犬を連れた人やベリーを摘む人もいます。暖かい季節だけではなく、雪が積もった冬の森にも、クロスカントリースキーを楽しむ人やソリを片手に坂をあがる人たちがいます。なぜこんなに親しまれているのでしょうか。

まずアクセスのよさ。都市でも身近に森が広がっています。山でも水平方向に伸びる道が多く、タフでなくてもジョギングを楽しめます。道に迷いやすくてまだいじょうぶ。要所要所の看板がどちらへどれだけ行けば何があるかを教えてくれます。とくに要チェックなのは、カフェの場所。ちょうど疲れを感じるくらい距離ごとに、ビールと軽食が楽しめるカフェがあります。今日はあのカフェのパンケーキをめざそう！といった具体的な目標が森へ向かうモチベーションを高めます。森を楽しむ仕掛けも充実してい

ドイツの人々の森林の楽しみ方

森を楽しむ権利は、法律で保障されています。ドイツ連邦森林法は、だれが所有する森林であっても、休養のために立ち入ることを認めています。ただし、利用に伴う危険は自己責任です。こうした権利の存在は、森林への立ち入りを求める人々の強い声があって、今があることを示しています。

(2018年2月16日開催講座より)

るのです。

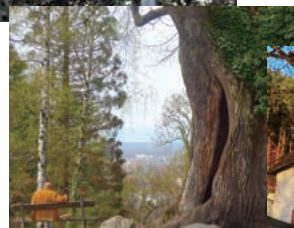
▼森の中の看板



▲愛馬と森へ



子どもも愛犬も▼



▲ただ座るもよし



▼森の中のカフェ



▲マウンテンバイクも人気

令和3年度 森林講座のお知らせ



開催

5月21日(金曜日)
「未知なる道の世界
—森の中につくられた様々な道—」
鈴木 秀典(林業工学研究領域)

6月18日(金曜日)
「乾燥に強いスギをみきわめる」
高島 有哉(林木育種センター)

9月14日(火曜日)
「知っているとお造建築が
おもしろくなる集成材とCLT」
平松 靖(複合材料研究領域)

10月15日(金曜日)
「アロマでいっぱい森の土」
森下 智陽(東北支所)

11月5日(金曜日)
「大気からの窒素流入が多い
森林の渓流水」
小林 政広(立地環境研究領域)



動画公開

多摩森林科学園での実開催とYouTube「森林総研チャンネル」での動画公開を予定しております。動画公開分は遠方の方でもご覧いただけますので楽しみに！

7月公開
「気候変動でスギの成長は
増える？ 減る？」
齊藤 哲(関西支所)

12月公開
「針葉樹が明かす光合成の進化」
宮澤 真一(樹木分子遺伝研究領域)

1月公開
「長生きのこ「サルノコシカケ」の秘密」
服部 力(きのこ・森林微生物研究領域)

2月公開
「ナノのちからで木材を長く美しく」
石川 敦子(木材改質研究領域)

会場●多摩森林科学園 森の科学館
時間●13時15分～15時

お申込の受付は各講座開催日の前月の1日から。受付は先着順で、講座開催日の1週間前が締切となります。ご希望の講座名・郵便番号・住所・氏名・電話番号・参加希望者数をご記入の上、往復はがき、または電子メールでお申し込みください。お申込1通に対し、1講座3名までの受付とさせていただきます。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては、講座を中止する場合があります。最新情報はホームページをご確認ください。

◆お問い合わせ

〒193-0843 東京都八王子市廿里町1833-81

多摩森林科学園

電話番号:042-661-1121

HP: <https://www.ffpri.affrc.go.jp/tmk/index.html>

E-mail: shinrinkouza@ffpri.affrc.go.jp



▲森林講座申込み

▼YouTube「森林総研チャンネル」

<https://www.youtube.com/c/FFPRIchannel>